

JAMA・JAPIA

**EDIFACT
OSTENQ 導入ガイドライン
V1.00
JAMAEIE040**

2002年12月31日

JAMA

Japan Automobile Manufacturers Association, Inc.

(社)日本自動車工業会
電子情報委員会 EDI 部会

JAPIA

Japan Auto Parts Industries Association

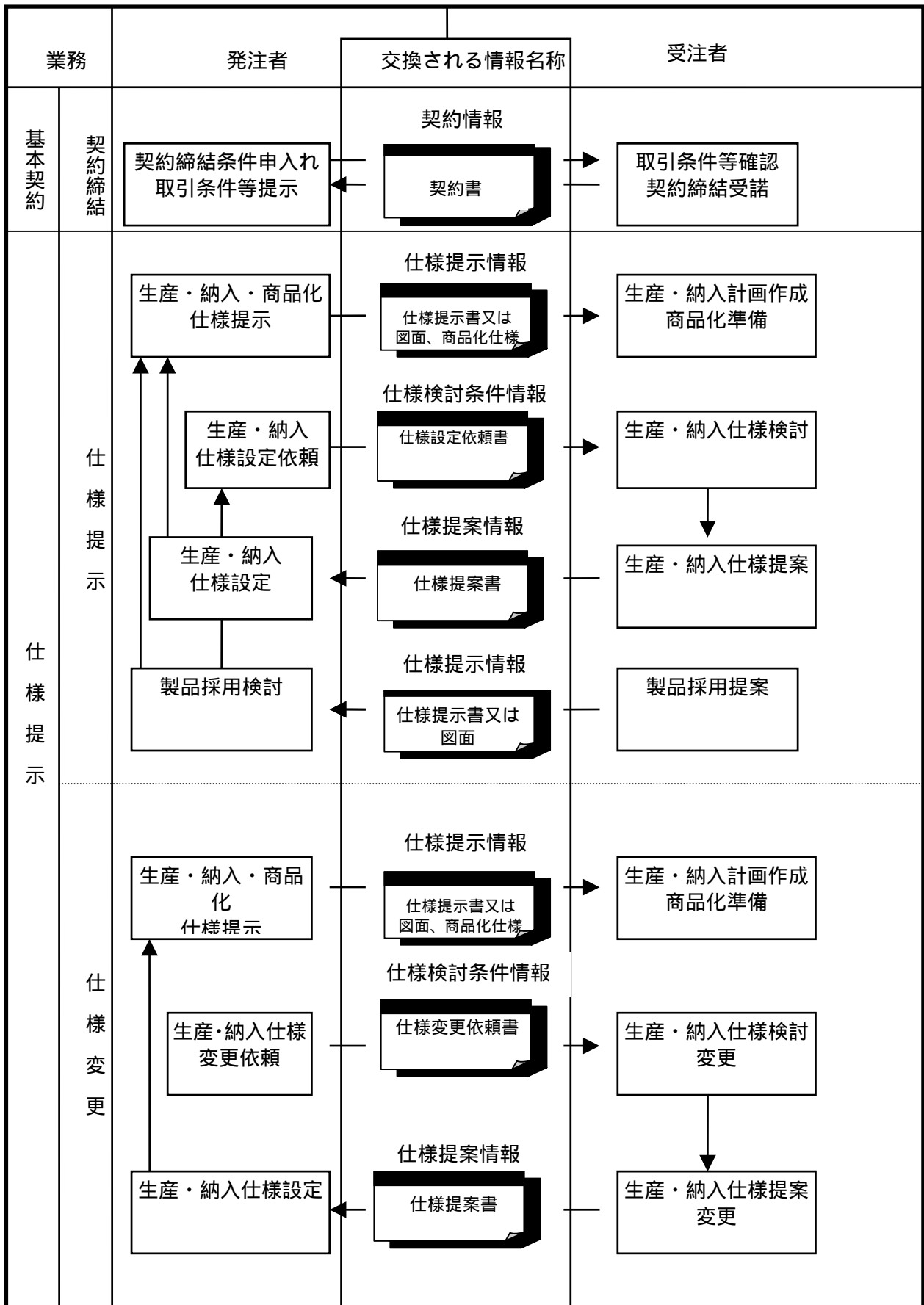
(社)日本自動車部品工業会
電子情報化委員会 EDI 検討会

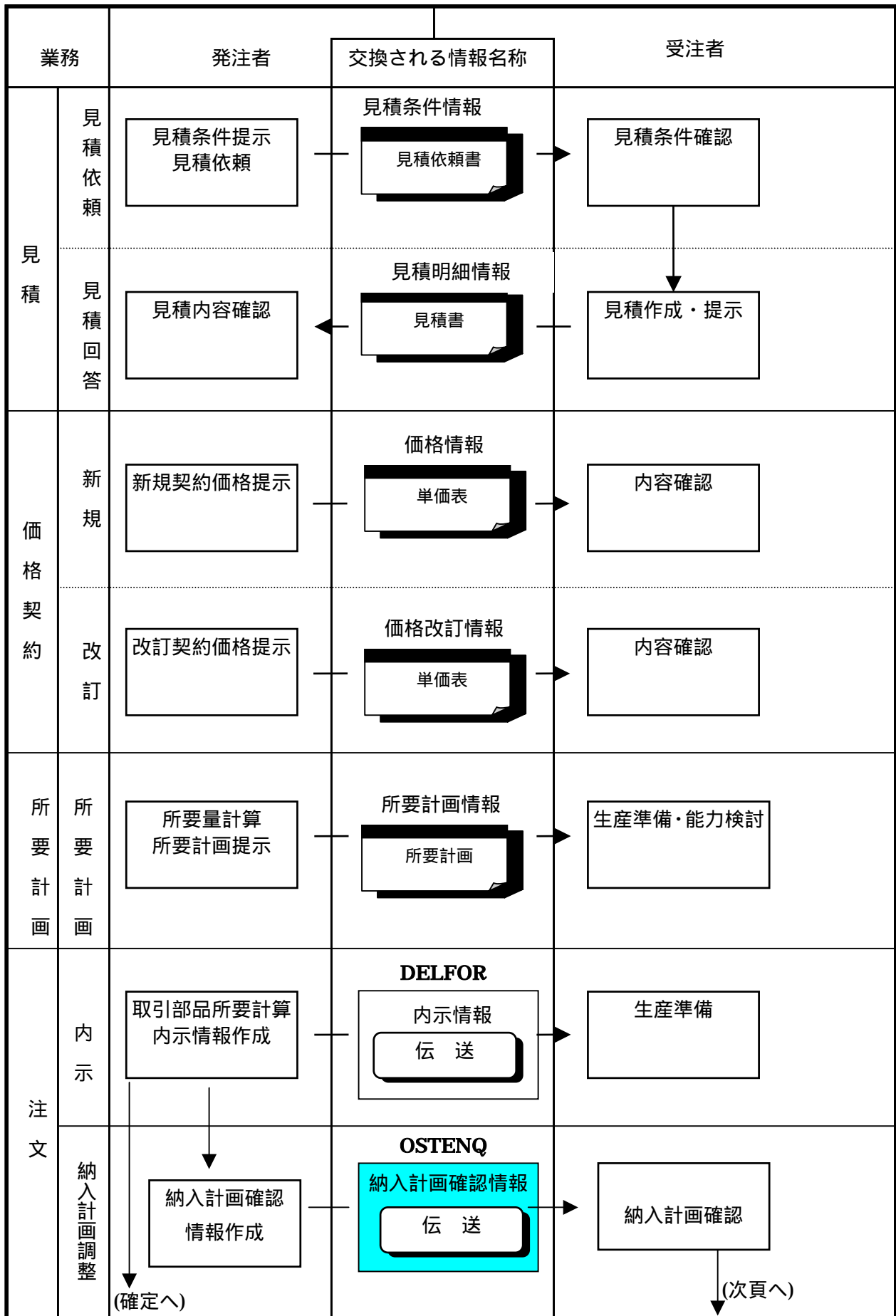
このガイドラインは、(社)日本自動車工業会(JAMA) 電子情報委員会 EDI 部会国際標準分科会において、(社)日本自動車部品工業会(JAPIA) 電子情報化委員会 EDI 検討会と共同して、日本自動車産業界における部品発注業務の EDI 標準化を目的に、「納入計画確認、納入進捗確認、納入督促」情報の UN/EDIFACT 利用をめざし、'OSTENQ' の導入についての標準を定めたものである。

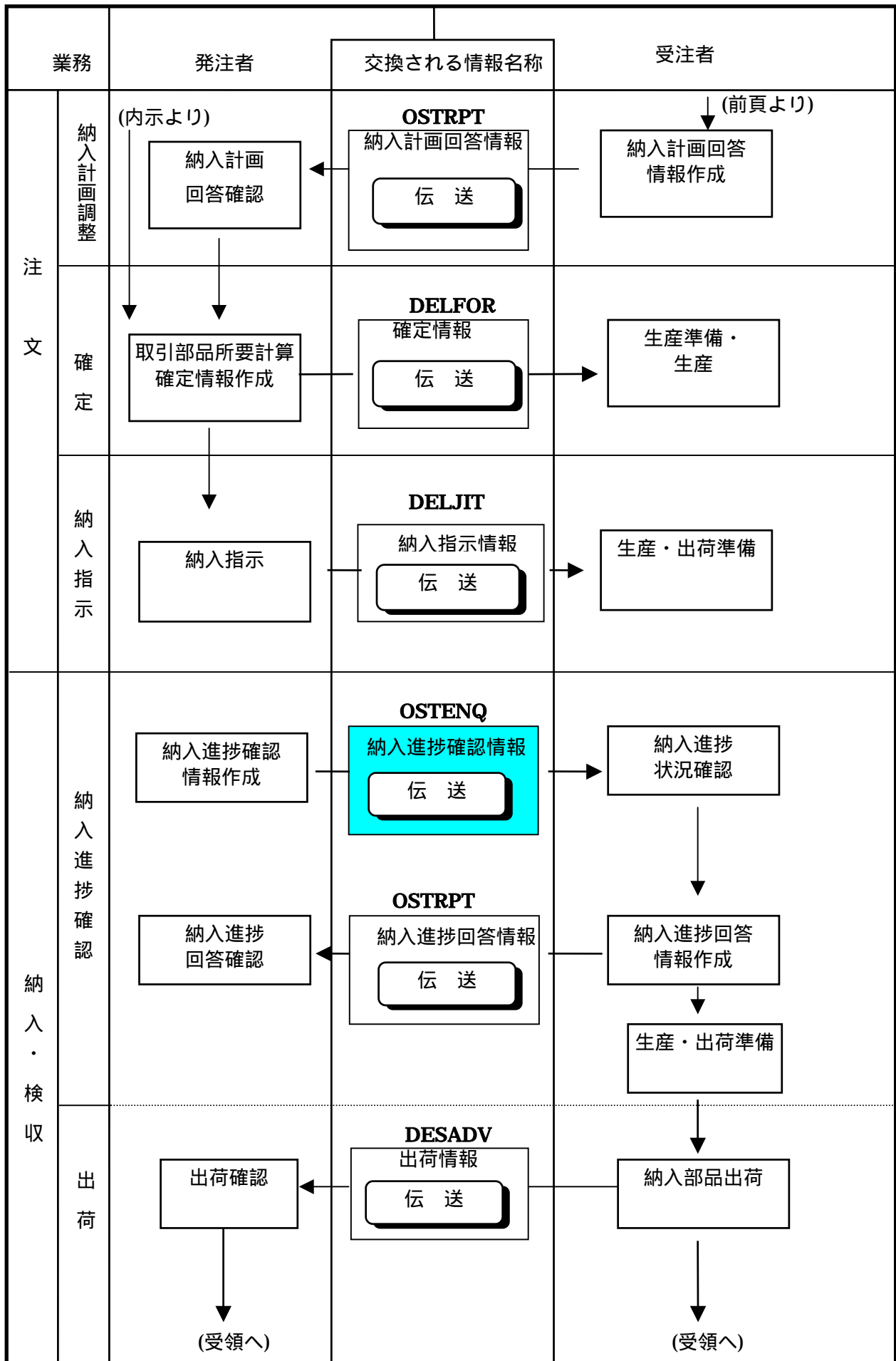
業務プロセスと OSTENQ の位置づけについては、図1を参照されたい。

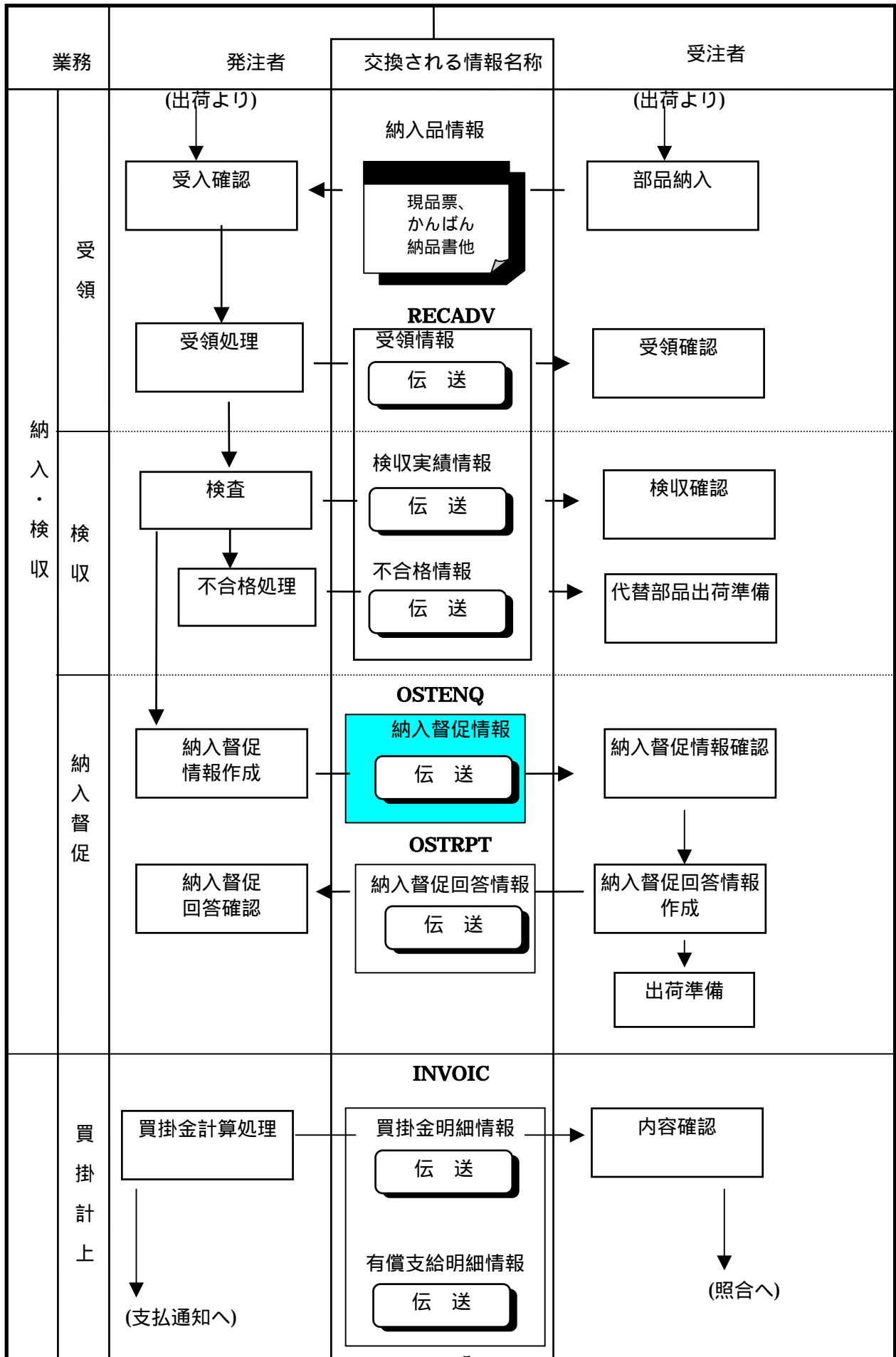
作成に当たっては、自工会国際標準分科会コアメンバー会議と部工会 EDI 検討会により大枠が決定された後、自工会及び部工会メンバー会社による検証がなされ、正式なガイドラインとして、発行するものである。

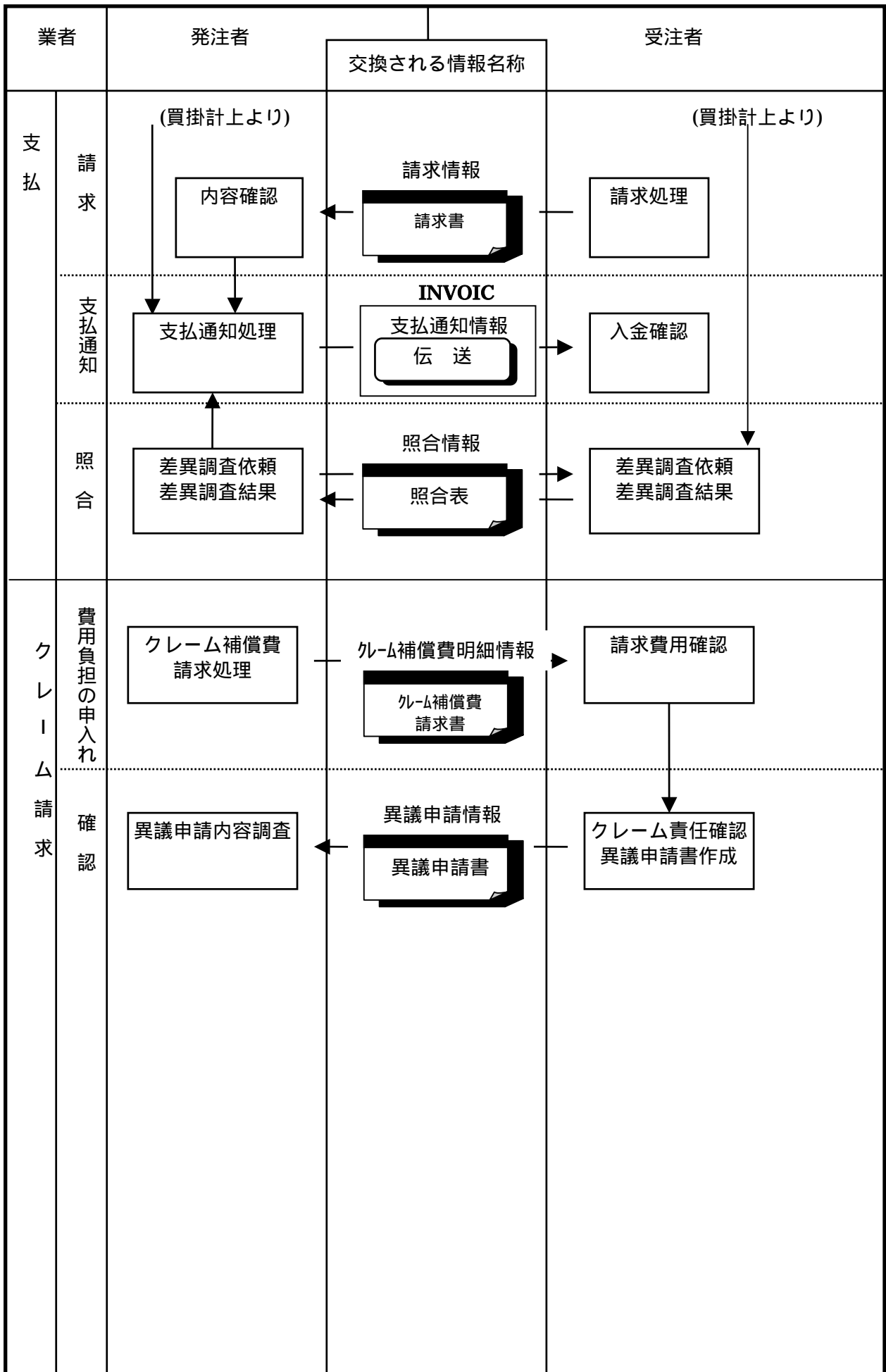
このガイドラインは、必要に応じて順次改良されていくべきものであり、メンテナンスは、国際標準分科会と部工会 EDI 検討会の合議において実施される。











目次

前書き	...	1
1. はじめに	...	8
2. OSTENQ メッセージの概要	...	9
2.1 OSTENQ でカバーされるビジネス機能	...	9
2.2 内示・確定処理に必要な情報	...	9
2.3 JAMA・JAPIA 遵守事項	...	10
3. モデリング	...	11
4. メッセージ記述	...	12
4.1 セグメント表	...	12
4.1.1 セグメント表の見方	...	12
4.1.2 セグメント表の使用例	...	12
4.1.3 リリース D.99A に対する変更点	...	12
4.1.4 OSTENQ セグメント表	...	13
4.2 JAMA・JAPIA セグメント概説	...	15
4.3 JAMA・JAPIA メッセージ情報	...	17
4.4 セグメント詳細記述	...	22
4.4.1 セグメント詳細記述の見方	...	22
4.4.2 セグメント・グループ記述の見方	...	22
4.4.3 データ値タイプ	...	23
4.4.4 文字セット	...	23
4.4.5 日本語(2バイト文字)表記	...	23
4.4.6 セグメント内でのデータの分離	...	23
4.4.7 OSTENQ セグメント詳細記述使用例	...	24
4.4.8 OSTENQ セグメント詳細記述	...	25
5. 記述例	...	51
6. 交換用サービス・セグメント	...	53
6.1 サービス・セグメント概要	...	54
6.2 UNA	...	54

1. はじめに

UN/EDIFACT とは、United Nations / Electronic Data Interchange For Administration, Commerce and Transport の略であり、全世界規模で一貫性のある EDI 標準を提供するため、国連で策定されたものである。

従って、UN/EDIFACT は、単一の世界標準として、自動車業界のみならず、すべての業界で利用できるように作られている。

このガイドラインにおいて「EDIFACT」という言葉は、自動車業界で利用し易いように、必要な部分を UN/EDIFACT から取り出し策定した業界標準メッセージを意味することにする。

ユーザーが EDIFACT を導入するためには、文法、構造、規約を理解する必要がある。このガイドラインは、その理解を支援するためのものであり、つぎの狙いがある。

- ・利用者の固有フォーマットから EDIFACT フォーマットへの移行を容易にする。
- ・今後の EDI 導入において、EDIFACT を利用した JAMA・JAPIA 標準の利用を促進する。

EDIFACT を使用する利点は、

- ・全世界とデータ交換ができる。
- ・全業種とデータ交換ができる。
- ・業界内の全企業とデータ交換ができる。
- ・企業内のデータ交換にも利用できる。
- ・新規取引先とのデータ交換が容易に実現できる。

これらの利点は、取引企業双方が、このガイドラインのような業界規約を利用する場合に意味がある。特に、ある企業が複数の企業と取引を行う場合に、この標準規約を基準とした EDI フォーマットを企業間で合意することが重要である。

EDIFACT は企業が独自で定めているメッセージについても、記述できるような柔軟性はあるが、標準化の観点では独自項目の見直しが前提となる。

2. OSTENQ メッセージの概要

2.1 OSTENQ でカバーされるビジネス機能

このメッセージは、発注者から受注者に対して、「納入計画確認情報」「納入進捗確認情報」「納入督促情報」を送るメッセージとして使用するものとする。

(1) 納入計画確認情報

発注者が受注者に対し、部品の納入日、数量等について指示通り納入が可能か否かを確認するために通知する情報。受注者は発注者に対し納入計画回答情報を通知する。

(2) 納入進捗確認情報

発注者が受注者に対し、部品の納入日、数量等に関する納入進捗の確認が必要であると判断した場合に通知する情報。受注者は発注者に対し納入進捗回答情報を通知する。

(3) 納入督促情報

発注者が受注者に対し、部品の納入日、数量等の納入遅れが発生している場合に、納入の督促を通知する情報。受注者は発注者に対し納入督促回答情報を通知する。

2.2 OSTENQ に必要な情報

OSTENQ メッセージには、ヘッダーと明細領域が存在する。ヘッダーとして伝送された情報は、明細領域に含まれるすべての明細品目に適用される。

OSTENQ の基本データは以下の通り。

ヘッダー情報

リリース番号
発注者
受注者

明細情報

注文番号または納入指示番号(注文明細番号または納入指示明細番号)
部品番号
数量と日付

2.3 JAMA・JAPIA 遵守事項

ここでは、JAMA・JAPIA(日本自動車業界)としての遵守事項を記述する。

- ・OSTENQ メッセージのガイドラインは、メッセージ交換に必要な2社間合意において、使用する条件を取り決める際の標準項目をガイドするものである。最終的な決定は、利用する2社の責任である。
- ・OSTENQ メッセージはいかなる周期でも発行できる。また、指定できる期間も任意である。
これらの取り決めは、両者間で合意しておく必要がある。
- ・1つの指示単位(UNH-UNT)の中では、1つの発注者、受注者の組み合わせでできる納入計画確認情報、納入進捗確認情報、納入督促情報を入れる。

3. モデリング

(「JAMA・JAPIA 取引情報標準書 別冊 モデリング」を参照ください。)

4. メッセージ記述

4.1 セグメント表

4.1.1 セグメント表の見方

セグメント表において、セグメントはメッセージのポジション番号順に記述している。

セグメント・グループの繰り返しは、上位の(外部)セグメント・グループに含まれることがある。内部グループは、外部グループの終了する前か同時に終了する。内部グループで与えられる情報は、外部グループと密接な関連を持つ。

外部グループの使用は、そこに含まれるセグメントまたは内部グループがすべて使われない時「使用しない」ことになる。1つでも「必須」があれば、必須となる。

セグメント表の左欄(Usage)には、JAMA・JAPIA としての使用要件が記述されている。

・M : JAMA・JAPIA 必須項目で国連でM (Mandatory)としているもの。

・R : JAMA・JAPIA として必須項目とする。

・O : JAMA・JAPIA として任意項目とする。

・X : JAMA・JAPIA として使用することを推奨しない。

4.1.2 セグメント表の使用例

メッセージ中に発信元の窓口担当者の連絡先(電話番号など)を送りたいとき、連絡先が含まれる COM セグメントを送るためには、NADとCTAの両セグメントが必須となる。この場合、セグメント・グループ3は使う必要はない。

(表 4.1-1)

99A Usage	Pos. No.	Seg. ID	Name	Req. Des.	Max Use	Group Repeat
R	0080		SG2	C		99
M	0090	NAD	Name and Address	M	1	
X	0100		SG3	C		10
X	0110	RFF	Reference	M	1	
X	0120	DTM	Date/Time/Period	C	1	
O	0130		SG4	C		5
M	0140	CTA	Contact Information	M	1	
O	0150	COM	Communication Contact	C	5	

4.1.3 リリース D.99A に対する変更点

当ガイドラインの EDIFACT メッセージの構造や使用するエレメントのコードは、UN/EDIFACT のリリース D.99A を基本としている。

しかし、リリース D.99A では表現不可能な情報があるため、次に示すような追加・変更を加えている。

・エレメントのコード追加

当ガイドラインでは、リリース D.99A に、これらの追加・変更を織り込んだものを標準メッセージとして記述している。

コード追加

(表 4.1-2)

セグメント	CD	C-elmEI	内容	コード	コード説明
	C002	1001	Order status enquiry	347	確認情報
DTM	C507	2379	年月週	7	CCYYMMW
DTM	C507	2379	年月日シフト	8	CCYYMMDDS
DTM	C507	2379	年月日時間帯	9	CCYYMMDDPP
-	-	3055	JIPDEC/ECPC	289	JIPDEC/ECPC
-	-	3055	JAMA	290	JAMA
-	-	3055	JAPIA	291	JAPIA

4.1.4 OSTENQセグメント表

(表 4.1-4)

Usage	Pos. ID	Seg. ID	Name	Pos. Desc	Max Use	Group Repeat
M	0010	UNH	Message header	M		1
M	0020	BGM	Beginning of message	M		1
M	0030	DTM	Date/Time/Period	M		5
O	0040	FTX	Free Text	C		20
M	0050	SG1	Segment Group 1	M		25
M	0060	NAD	Name and Address	M		1
O	0070	SG2	Segment Group 2	C		5
M	0080	CTA	Contact Information	M		1
O	0090	COM	Communication Contact	C		5
R	0100	SG3	Segment Group 3	C		999
M	0110	DOC	Document/message details	M		1
O	0120	DTM	Date/Time/Period	C		5
R	0130	SG4	Segment Group 4	C		200000
M	0140	LIN	Line Item	M		1
O	0150	PIA	Additional Product Id	C		25
O	0160	IMD	Item Description	C		10
X	0170	MEA	Measurements	C		5
X	0180	STS	Status	C		9
O	0190	SG5	Segment Group 5	C		99
M	0200	RFF	Reference	M		1
X	0210	DTM	Date/Time/Period	C		1
R	0220	SG6	Segment Group 6	C		99
M	0230	LOC	Place/Location Identification	M		1
R	0240	DTM	Date/Time/Period	C		5
O	0250	QTY	Quantity	C		1
M	0260	UNT	Message Trailer	M		1

4.2 JAMA・JAPIA セグメント概説

UNB メッセージ交換ヘッダー (Interchange Header) 6章参照

複数のメッセージ (UNH-UNT) をまとめてユニークに識別し、送信するためのサービス・セグメント。

UNH メッセージヘッダー (Message Header)

メッセージの開始と、メッセージをユニークに識別するためのサービス・セグメント。

「納入計画確認、納入進捗確認、納入督促」情報を送信するためのメッセージ分類コードは 'OSTENQ' である。

BGM メッセージの開始 (Beginning of Message)

メッセージに関わるドキュメント名称やドキュメント番号、情報区分コードを示すためのセグメント。
情報区分コードにより、納入計画確認、納入進捗確認、納入督促を識別する。

DTM 日付 / 時間 / 期間 (Date/Time/Period)

発行日/時刻や処理日/時刻を指定するセグメント。

FTX フリー・テキスト (Free Text)

処理番号、発注者コメントを記述するセグメント。

SG1 セグメント・グループ - 1 : NAD-SG2

関与者、担当者を与えるセグメント・グループ。

NAD 名前と住所 (Name and Address)

発注企業、受注企業の名前、住所を示すセグメント。また、仕入先、出荷元、納入先も記述される。

SG2 セグメント・グループ - 2 : CTA-CON

担当者の名前や、コンタクト情報等を与えるセグメント・グループ。

CTA コンタクト先情報 (Contact Information)

連絡先としての担当者、部門を指定するセグメント。

COM 通信コンタクト情報 (Communication Contact)

CTA セグメントで指定された担当者、部門に連絡する場合の通信手段、相手先番号を指定するセグメント。

SG3 セグメント・グループ - 3 : DOC-DTM-SG4

詳細をあたえるセグメント・グループ。

DOC 書類番号情報 (Document/message details)

注文番号や納入指示番号を指定するセグメント。

DTM 発注日情報 (Date/Time/Period)

発注日を指定するセグメント。

SG4 セグメント・グループ - 4 : LIN-PIA-IMD-MEA-STS-SG5-SG6

個々の明細行の詳細情報を指定するセグメント・グループ。

LIN 部品番号情報 (Line Item)

部品番号を指定するセグメント。

PIA 部品詳細情報(Additional Product ID)

部品の追加情報を指定するセグメント。

IMD 部品の区分、識別情報(Item Description)

部品に関する補助情報を指定するセグメント。

SG5 セグメント・グループ - 5 : RFF-DTM

参照する管理番号を記述するセグメント・グループ。

RFF 参考情報 (Reference)

各種管理番号を定義するセグメント。

SG6 セグメント・グループ - 6 : LOC-DTM-QTY

納入場所、発注日、数量等を与えるセグメント・グループ。

LOC 場所識別 (Place/Location Identification)

納入場所、倉庫、供給ライン、供給工程を示すセグメント。

DTM 日付 / 時間 / 期間 (Date/Time/Period)

発注日、納入指示日/時刻を示すセグメント。

QTY 数量(Quantity)

注文数、納入指示数、バックオーダー数を示すセグメント。

UNT メッセージ・トレーラー(Message Trailer)

メッセージの終わりを示すサービス・セグメント。メッセージ内の合計セグメント数およびコントロール用の参照番号を示す。

UNZ メッセージ交換トレーラー(Interchange Trailer) 6章参照

UNB に対応し、メッセージ交換の終了を表わすサービス・セグメント。

4.3 JAMA・JAPIA メッセージ情報

ここでは、JAMA・JAPIA 推奨の OSTENQ の使用方法を記述する。

<ヘッダー部>

0010 UNH 当セグメントはサービス・セグメントであり、EDIFACT 上のメッセージタイプの識別を示す。

e0062: 当メッセージを特定する為に、送信者がユニークに設定するメッセージ参照番号。
この番号は UNT.e0062 と等しくなければならない。

S009 のデータ・エレメントは以下の値をとることとする。

e0065: 'OSTENQ'
e0052: 'D'
e0054: '99A'
e0051: 'UN'
e0057: 'JAMA01'

0020 BGM 業務要件でのメッセージの識別を示す。

C002.e1001: メッセージの識別を設定する

Code value	Code name	Common usage
347	Order status enquiry	確認情報

C002.e1000: 情報区分コードを記述する。

Code value	Common usage
6311*xxxxx	納入計画確認情報
7111*xxxxx	納入進捗確認情報
7511*xxxxx	納入督促情報

(*は適用業務区分、xxxxx は各社自由設定域)

C106.e1004: JAMAEIE040- (固定:本ガイドラインの NO) + 各社メッセージ仕様書名

e1056: 各社メッセージ仕様書のバージョン番号

e1060: 各社メッセージ仕様書のリビジョン番号

e1225: 変更情報提供識別を示す。

'9' (Original)

0030 DTM メッセージの発行日/時刻や処理日/時刻を定義する。

C507.e2005:

Code value	Code name	Common usage
137	Document/Message date	発行日/時刻
257	Calculation date	処理日/時刻

e2380: 上記に対応する具体的な日付

e2379:

Code value	Code name	Description	Common usage
102	CCYYMMDD	Calendar date	年月日
203	CCYYMMDDHHMM	Calendar date including time with minutes	年月日時分
204	CCYYMMDDHHMMSS	Calendar date including time with seconds	年月日時分秒

0040 FTX 処理番号を記述する。

e4451: 'MKS' (Additional marks/numbers information)

Code value	Code name	Common usage
MKS	Additional marks/numbers information	処理番号
CUR	Customer remarks	発注者コメント

C108.e4440: 処理番号、発注者コメントを記述。

0050 SG1 関与者、担当者を与えるセグメント・グループ。

0060 NAD 発注者、受注者の名前、住所の定義と仕入先、出荷元、納入先の記述。

e3035:

Code value	Code name	Common usage
BY	Buyer	発注者
SE	Seller	受注者
MF	Manufacturer of goods	仕入先(受注者と異なる場合使用)
S F	Ship from	出荷元
ST	Ship to	納入先

C082.e3039: 会社企業コード(+ 事業所コード)

e3055: '92' (Assigned by buyer or buyer's agent)

'289' (JIPDEC/ECPC CII標準企業コード) (JAMA・JAPIA 推奨)

C058.e3124: 企業名(+ 事業所名)

0070 SG2 担当者の名前や、コンタクト情報等を与えるセグメント・グループ。

0080 CTA 連絡先としての担当者、部門を指定する。

e3139:

Code value	Code name	Common usage
DL	Delivery contact	手配担当
IC	Information contact	情報システム担当
SC	Schedule contact	進捗担当

C056 3413: 部署か担当者のコード

3412: 部署名または担当者名

0090 COM CTAの指定がある時、連絡方法。

C076.e3148: e-mail アドレス、ファックス番号、電話番号。

e3155:

Code value	Code name	Common usage
EM	Electronic mail	E-mail アドレス
FX	Telefax	Fax 番号
TE	Telephone	電話番号

0100 SG3 詳細をあたえるセグメント・グループ。

0110 DOC 注文番号や納入指示番号を指定する。

C002.e1001

Code value	Code name	Common usage
105	Purchase order	注文番号
640	Delivery order	納入指示番号
347	Order status enquiry	C503.e1004 を指定しない場合のダミーコード

C003.e1004 : 注文番号や納入指示番号
e1366 : 枝番号、追番等

0120 DTM 発注日を指定する。

C507.e2005:

Code value	Code name	Common usage
4	Order date/time	発注日

e2380: 日付記述

e2379:

Code value	Code name	Description	Common usage
102	CCYYMMDD	Calendar date	年月日
610	CCYYMM	Month within a calendar year	年月

< 明細部 >

0130 SG4 部品関連情報を与えるセグメント・グループ。

0140 LIN 部品の識別番号(部品番号)を示す。

C212.e7140: 部品番号

e7143: 'IN' (Buyer's Item number)

0150 PIA 部品の追加情報を指定するセグメント。

e4347: '1' (Additional identification)

C212.e7140: 追加情報

.e7143

Code of e7143	Code name	Data element e7140
CL	Color number	部品色
EC	Engineering change level	設計変更情報

0160 IMD 部品に関する情報を入れる。最大 10 回の繰返しを使用して、下記項目や JAMA コードブック定義項目の設定を行なう。尚、項目の設定方法及び JAMA コードブック定義項目については「JAMA・JAPIA 取引情報標準書 別冊 JAMA コードブック」を参照。

項目	e7077	C272.e7081	C272.e3055	C273.e7009	C273.e3055	C273.e7008
部品名称	F	8	-	-	-	部品名称
重要保安部品コード	S	E09(JAMA コード) ^{*1}	290	内訳コード(各社) ^{*2}	92	-
重点管理部品	S	E02(JAMA コード) ^{*1}	290	内訳コード(各社) ^{*2}	92	-
部品加工状態区分	S	E03(JAMA コード) ^{*1}	290	内訳コード(各社) ^{*2}	92	-
防錆区分	S	116	-	内訳コード(各社) ^{*2}	92	-

部品識別	S	E14(JAMAコード) ^{*1}	290	内訳コード(各社) ^{*2}	92	内訳コード(各社) ^{*2}
通常/緊急区分 (部品単位)	S	A03(JAMAコード) ^{*1}	290	内訳コード(各社) ^{*2}	92	-

*1: JAMA コードブック参照のこと

*2: 各社で設定した内訳コードを指定

上記コードに対応する Code name は以下の通り。

Code of e7077	Code of e7081	Code of e3055	Code name
F			Free-form
S			Structured (from industry code list)
	116		Corrosion resistance
		92	Assigned by buyer or buyer's agent
		290	JAMA

0190 SG5 参照する管理番号を記述するセグメント・グループ。

0200 RFF 各種管理番号を定義する。

C506.e1153:

Code value	Code name	Common usage
PS	Purchase order number suffix	注文明細番号
ON	Order number	注文番号
AAN	Delivery schedule Number	納入指示明細番号
AAJ	Delivery order number	納入指示番号

e1154: 具体的な管理番号

e1156: 枝番号、追番等

0220 SG6 納入場所、発注日、数量等を与えるセグメント・グループ。

0230 LOC 納入場所、倉庫、供給ライン、供給工程を示す。

e3227:

Code value	Code name	Common usage
7	Place of delivery	供給ライン
11	Place/port of discharge	納入場所
18	Warehouse	倉庫
54	Manufacturing department	供給工程

C517.e3225: それぞれの場所を示すコード

e3055: '92' (Assigned by buyer or buyer's agent)

e3224: それぞれの場所の名称

0240 DTM 発注日、納入指示日/時刻を示す。

C507.e2005:

Code value	Code name	Common usage
4	Order date/time	発注日
2	Delivery date/time, requested	納入指示日/時刻

e2380: 日付/時間記述

e2379:

Code value	Code name	Description	Common usage
7	CCYYMMW	Week within a calendar month	年月週
8	CCYYMMDDS	Shift within a calendar day	年月日シフト
9	CCYYMMDDPP	Time period within a calendar day	年月日時間帯 (パターン)又は、 年月日便
102	CCYYMMDD	Calendar date	年月日
203	CCYYMMDDHHMM	Calendar date including time with minutes	年月日時分
610	CCYYMM	Month within a calendar year	年月
614	CCYYMMA	Format of ten days period	年月旬
616	CCYYWW	Week within a calendar year	年週 (1月1週:WW = 01)

0250 QTY 注文数、納入指示数、バックオーダー数、未納数量を示す。

C186.e6063:

Code value	Code name	Common usage
21	Ordered quantity	納入指示数
113	Quantity to be delivered	注文数
83	Backorder quantity	バックオーダー数
119	Short shipped	未納数量

e6060: 数量

e6411: 数量単位(指定しない場合は'個'を表す)

Code value	Code name	Common usage
G R M	Gram	グラム
K G M	Kilogram	キログラム
M M T	Millimetre	ミリメートル
M T R	Metre	メートル
M L T	Millilitre	ミリリットル
L T R	Litre	リットル
M T K	Square metre	平方メートル
C M Q	Cubic centimetre	立方センチメートル
M T Q	Cubic metre	立方メートル
C S	Case	箱
S E T	Set	セット
C 6 2	Piece	個(枚、本等含む)
K 6	Kilolitre	キロリットル

0260 UNT トレーラー

e0074: UNH-UNT 間のセグメント数 (UNH, UNT も含む)

e0062: UNH.e0062 と同じもの

4.4 セグメント詳細記述

セグメント詳細記述では、セグメント記述およびセグメント・グループ記述が、出現順(ポジション番号順)に記述される。

4.4.1 セグメント詳細記述の見方

Segment: セグメントタグ。3文字の英大文字。

Position: セグメントの出現順番号。0010より10番ごとに打たれる。

Group: 所属するセグメント・グループ。

Level: セグメント・グループの階層度。

Usage: 必須(Mandatory)か任意(Conditional)かを示す。

Purpose: セグメントの使用目的。

Comments: コメント。

Examples: 使用例を記述

< Data Elements 内の項目 >

Usage: 国連でM(必須)としているものは JAMA・JAPIA としてM(必須項目)とする。

国連でC(任意)としているものについて、JAMA・JAPIA としての取り扱いを以下のように定める。

R : JAMA・JAPIA として必須項目とする。

O : JAMA・JAPIA として任意項目とする。

X : JAMA・JAPIA として使用することを推奨しない。

D-Elm: データエレメント

C-Elm: 構成エレメント

Name: データエレメント、構成エレメントの名称

Attribute: 国連で定めた必須(M)/任意(C)と最大桁数

4.4.2 セグメント・グループ記述の見方

Segment: セグメント・グループ名。

Position: セグメントの出現順番号。0010より10番ごとに打たれる。

Usage: 必須(Mandatory)か任意(Conditional)かを示す。

Purpose: セグメント・グループの使用目的。

Comments: コメント。

< Segments and Segment groups 内の項目 >

Usage: 国連でM(必須)としているものは JAMA・JAPIA としてM(必須項目)とする。

国連でC(任意)としているものについて、JAMA・JAPIA としての取り扱いを以下のように定める。

R : JAMA・JAPIA として必須項目とする。

O : JAMA・JAPIA として任意項目とする。

X : JAMA・JAPIA として使用することを推奨しない。

Segment: セグメントタグ及びセグメント・グループ名

Name: セグメント名

Attribute: 国連で定めた必須(M)/任意(C)と最大桁数

4.4.3 データ値タイプ

下表は、EDIFACT におけるデータ値のタイプを表わす。

数値データ・タイプにおいて、小数点は明示的に送る。小数点と負記号はデータ長に含めない。

また、正記号(+)はデータの分離記号として使われるため、使用しない。(符号なし数は正の数とみなす)。

(表 4.4-1)

表現	説明
a	英字
n	数字
an	英数字
a35	35 文字の英字(固定長)
n35	35 桁の数字(固定長)
an35	35 文字の英数字(固定長)
a..35	最大 35 文字の英字
n..35	最大 35 桁の数字
an..35	最大 35 文字の英数字

4.4.4 文字セット

ISO 標準では、EDIFACT メッセージ内で使用できる文字セットとして UNOA-UNOK, UNOX, UNOY を規定している。UN/ECE レベル A(UNOA)では、英大文字、数字および

特定の特殊文字の使用を許している。文字セットはサービス・セグメント UNB で指定する。これは、自動車業界の業務要件に適合しており、我々が推奨している英語の利用要件をサポートしている。

4.4.5 日本語(2バイト文字)表記

EDIFACT のデータとしての日本語(2バイト文字)表記は、推奨しない。コードによる記述や、英大文字による英語またはローマ字での記述を推奨する。

日本語表記が必要な場合は、文字セットを UNOX とし、属性が英数字として表現されている場所に2バイト1文字として記述する。

半角カタカナの使用は推奨しない。

4.4.6 セグメント内でのデータの分離

下表は国連で定められている分離記号を示している。これらの記号は、UNA(サービス・string・アドバイス)によって、ユーザーが自由に定義することができるが、以下の記号(デフォルト)の使用を推奨する。

(表 4.4.-1)

文字	記号	使用法
アポストロフィ	'	セグメントの終了
正(プラス)符号	+	セグメント・タグとデータ・エレメントの分離
コロン	:	構成データ・エレメントの分離
疑問符	?	分離記号を本来の意味として使う場合の識別

4.4.7 OSTENQセグメント詳細記述使用例

Segment: **NAD** Name and address
 Position: 0090
 Group: Segment Group 2
 Level: 2
 Usage: Mandatory
 Purpose: To specify the name/address and their related function, either and/or unstructured by CO58 or structured by CO80 thru 3207.
 Comments: 発注者・受注者を定義する
 Examples: NAD+BY+T1000::92'

M (1/1)

JAMA・JAPIA の Usage

Occurs n/m
 n: 出現回数
 m: Max use

JAMA・JAPIA の Usage

Data Elements

コード名

国連規定の属性

Usage	D-Elm	C-Elm	Name	Attributes
M	3035		PARTY QUALIFIER	M an..3
		BY	Buyer 発注者	
		SE	Seller 受注者	
R	C082		PARTY IDENTIFICATION DETAILS	C
M	3039		Party id. identification 会社企業コード(+事業所コード)	M an..35
X	1131		Code list qualifier	C an..3
R	3055		Code list responsible agency, coded	C an..3
		92	Assigned by buyer or buyer's agent	
		289	JIPDEC/ECPC CII標準企業コード(JAMA・JAPIA推奨)	
O	C058		NAME AND ADDRESS	C
M	3124		Name and address line 企業名(+事業所名)	M an..35
O	3124		Name and address line	C an..35
O	3124		Name and address line	C an..35
O	3124		Name and address line	C an..35
X	C080		PARTY NAME	C
X	3036		Party name	M an..35
X	3036		Party name	C an..35

コード値

コードの説明

エレメント・データの説明

4.4.8 OSTENQセグメント詳細記述

Segment: **UNH** Message header M (1/1)
Position: 0010
Group:
Level: 0
Usage: Mandatory
Purpose: To head, identify and specify a message.
Comments: 当セグメントはサービス・セグメントであり、EDIFACT上のメッセージタイプの識別を示す。
Examples: UNH+AAAA01+OSTENQ:D:99A:UN:JAMA01'

Data Elements

Usage	D-Elm	C-Elm	Name	Attributes
M	0062		MESSAGE REFERENCE NUMBER メッセージ参照番号	M an..14
M	S009		MESSAGE IDENTIFIER	M
M		0065	Message type OSTENQ Delivery schedule message	M an..6
M		0052	Message version number D Draft version/UN/EDIFACT Directory	M an..3
M		0054	Message release number 99A Release 1999 A	M an..3
M		0051	Controlling agency UN UN/ECE/TRADE/WP4	M an..2
R		0057	Association assigned code JAMA01	C an..6
X	0068		COMMON ACCESS REFERENCE	C an..35
X	S010		STATUS OF THE TRANSFER	C
X		0070	Sequence of transfers	M n..2
X		0073	First and last transfer	C a1

Segment: **BGM** Beginning of message M (1/1)
Position: 0020
Group:
Level: 0
Usage: Mandatory
Purpose: To indicate the type and function of a message and to transmit the identifying number.
Comments: 業務要件でのメッセージの識別を示す。
Examples: BGM+347:::7111111000+JAMAEIE040-ABC-GUIDE:VER1.0:REL0.1+9'

Data Elements

Usage	D-Elm	C-Elm	Name	Attributes
R	C002		DOCUMENT/MESSAGE NAME	C
R		1001	Document/message name, coded	C an..3
			347 Order status enquiry 確認情報	
X		1131	Code list qualifier	C an..3
X		3055	Code list responsible agency, coded	C an..3
R		1000	Document/message name	C an..35
			情報区分コード	
			'6311*xxxxx' 納入計画確認情報	
			'7111*xxxxx' 納入進捗確認情報	
			'7511*xxxxx' 納入督促情報	
			(*は適用業務区分、xxxxx は各社自由設定域)	
R	C106		DOCUMENT/MESSAGE IDENTIFICATION	C
R		1004	Document/message number	C an..35
			JAMAEIE040-(固定:本ガイドラインのNO)+各社メッセージ仕様書名	
O		1056	Version	C an..9
			各社メッセージ仕様書のバージョン番号	
O		1060	Revision number	C an..6
			各社メッセージ仕様書のリビジョン番号	
R	1225		MESSAGE FUNCTION, CODED	C an..3
			9 (Original)	
X	4343		RESPONSE TYPE, CODED	C an..3

Segment: **DTM** Date/time/period M (1/5)
Position: 0030
Group:
Level: 1
Usage: Mandatory
Purpose: To specify date, and/or time, or period.
Comments: メッセージの発行日/時刻や処理日/時刻を定義する。
Examples: DTM+137:20021210:102'

Data Elements

Usage	D-Elm	C-Elm	Name	Attributes
M	C507		DATE/TIME/PERIOD	M
M		2005	Date/time/period qualifier	M an..3
		137	Document/Message date 発行日/時刻	
		257	Calculation date 処理日/時刻	
R		2380	Date/time/period 発行日/時刻、処理日/時刻	C an..35
R		2379	Date/time/period format qualifier	C an..3
		102	CCYYMMDD 年月日	
		203	CCYYMMDDHHMM 年月日時分	
		204	CCYYMMDDHHMMSS 年月日時分秒	

Segment: **FTX** Free text O (1/20)
Position: 0040
Group:
Level: 1
Usage: Conditional
Purpose: To provide free form or coded text information.
Comments: 処理番号を記述する。
Examples: FTX+MKS+++SHORI01 '

Data Elements

Usage	D-Elm	C-Elm	Name	Attributes
M	4451		TEXT SUBJECT QUALIFIER	M an..3
		MKS	Additional marks/numbers information 処理番号	
		CUR	Customer remarks 発注者コメント	
X	4453		TEXT FUNCTION, CODED	C an..3
X	C107		TEXT REFERENCE	C
X		4441	Free text identification	M an..17
X		1131	Code list qualifier	C an..3
X		3055	Code list responsible agency, coded	C an..3
R	C108		TEXT LITERAL	C
M		4440	Free text 処理番号、発注者コメント	M an..70
O		4440	Free text	C an..70
O		4440	Free text	C an..70
O		4440	Free text	C an..70
O		4440	Free text	C an..70
X	3453		LANGUAGE, CODED	C an..3
X	4447		TEXT FORMATTING, CODED	C an..3

Segment: **Segment Group 1** M (1/25)

Position: 0050

Usage: Mandatory

Purpose:

Comments: 関与者、担当者を与えるセグメント・グループ。

Notes:

Segments and Segment Groups

Usage	Segment	Name	Attributes
M	NAD	Name and address	M 1
O	Segment Group 2		C 5

Segment: **NAD** Name and address M (1/1)
Position: 0060
Group: Segment Group 1
Level: 2
Usage: Mandatory
Purpose: To specify the name/address and their related function, either by C082 only and/or unstructured by C058 or structured by C080 thru 3207.
Comments: 発注者、受注者の名前、住所の定義と仕入先、出荷元、納入先の記述。なお、記述はコードのみでの表現を推奨する。
Examples: NAD+BY+K001::92+ABC'

Data Elements

Usage	D-Elm	C-Elm	Name	Attributes
R	3035		PARTY QUALIFIER	M an..3
			BY Buyer 発注者	
			SE Seller 受注者	
			MF Manufacturer of goods 仕入先(受注者と異なる場合使用)	
			SF Ship from 出荷元	
			ST Ship to 納入先	
R M	C082 3039		PARTY IDENTIFICATION DETAILS Party identification	C M an..35
			会社企業コード(+ 事業所コード)	
X	1131		Code list qualifier	C an..3
R	3055		Code list responsible agency, coded	C an..3
		92	Assigned by buyer or buyer's agent	
		289	(JIPDEC/ECPC CII標準企業コード) (JAMA・JAPIA推奨)	
O M	C058 3124		NAME AND ADDRESS Name and address line	C M an..35
			会社企業名(+ 事業所名)	
O	3124		Name and address line	C an..35
O	3124		Name and address line	C an..35
O	3124		Name and address line	C an..35
O	3124		Name and address line	C an..35
X X X X X X	C080 3036 3036 3036 3036 3036 3045		PARTY NAME Party name Party name Party name Party name Party name Party name format, coded	C M an..35 C an..35 C an..35 C an..35 C an..35 C an..3
X	C059		STREET	C

X	3042	Street and number/p.o. box	M an..35
X	3042	Street and number/p.o. box	C an..35
X	3042	Street and number/p.o. box	C an..35
X	3042	Street and number/p.o. box	C an..35
X	3164	CITY NAME	C an..35
X	3229	COUNTRY SUB-ENTITY IDENTIFICATION	C an..9
X	3251	POSTCODE IDENTIFICATION	C an..9
X	3207	COUNTRY, CODED	C an..3

Segment: **Segment Group 2** O (1/5)

Position: 0070

Usage: Conditional

Purpose:

Comments: 担当者の名前や、コンタクト情報等を与えるセグメント・グループ。

Notes:

Segments and Segment Groups

Usage	Segment	Name	Attributes
M	CTA	Contact information	M 1
O	COM	Communication contact	C 5

Segment: **CTA** Contact information M (1/1)
Position: 0080
Group: Segment Group 2
Level: 3
Usage: Mandatory
Purpose: To identify a person or a department to whom communication should be directed.
Comments: 連絡先としての担当者、部門を指定する。
Examples: CTA+DL+TAN01'

Data Elements

Usage	D-Elm	C-Elm	Name	Attributes
R	3139		CONTACT FUNCTION, CODED	C an..3
		DL	Delivery contact 手配担当	
		IC	Information contact 情報システム担当	
		SC	Schedule contact 進捗担当	
R	C056		DEPARTMENT OR EMPLOYEE DETAILS	C
O		3413	Department or employee identification 部署か担当者のコード	C an..17
O		3412	Department or employee 部署名または担当者名	C an..35

Segment: **COM** Communication contact O (1/5)
Position: 0090
Group: Segment Group 2
Level: 3
Usage: Conditional
Purpose: To identify a communication number of a department or a person to whom communication should be directed.
Comments: CTAの指定がある時、連絡方法。
Examples: COM+12345678:TE'

Data Elements

Usage	D-Elm	C-Elm	Name	Attributes
M	C076		COMMUNICATION CONTACT	M
M		3148	Communication number e-mailアドレス、ファックス番号、電話番号。	M an..512
M		3155	Communication channel qualifier	M an..3
		EM	Electronic mail E-mailアドレス	
		FX	Telefax Fax 番号	
		TE	Telephone 電話番号	

Segment: **Segment Group 3** **R (1/999)**

Position: 0100

Usage: Conditional

Purpose:

Comments: 詳細をあたえるセグメント・グループ。

Notes:

Segments and Segment Groups

Usage	Segment	Name	Attributes
M	DOC	Document/message details	M 1
O	DTM	Date/time/period	C 5
R	Segment Group 4		C 200000

Segment: **DOC** Document/message details M (1/1)
Position: 0110
Group: Segment Group 3
Level: 2
Usage: Mandatory
Purpose: To identify documents and details directly related to it.
Comments: 注文番号や納入指示番号を指定する。
Examples: DOC+105+ORDER-NO'

Data Elements

Usage	D-Elm	C-Elm	Name	Attributes
M	C002		DOCUMENT/MESSAGE NAME	M
R		1001	Document/message name, coded	C an..3
		105	Purchase order 注文番号	
		640	Delivery order 納入指示番号	
		347	Order status enquiry C503.e1004を指定しない場合のダミーコード	
X		1131	Code list qualifier	C an..3
X		3055	Code list responsible agency, coded	C an..3
X		1000	Document/message name	C an..35
O	C503		DOCUMENT/MESSAGE DETAILS	C
R		1004	Document/message number 注文番号や納入指示番号	C an..35
X		1373	Document/message status, coded	C an..3
O		1366	Document/message source 枝番号、追番等	C an..70
X		1056	Version	C an..9
X		1060	Revision number	C an..6
X	3153		COMMUNICATION CHANNEL IDENTIFIER, CODED	C an..3
X	1220		NUMBER OF COPIES OF DOCUMENT REQUIRED	C n..2
X	1218		NUMBER OF ORIGINALS OF DOCUMENT REQUIRED	C n..2

Segment: **DTM** Date/time/period O (1/5)
Position: 0120
Group: Segment Group 3
Level: 2
Usage: Conditional
Purpose: To specify date, and/or time, or period.
Comments: 発注日を指定する。
Examples: DTM+4:20021201:102'

Data Elements

Usage	D-Elm	C-Elm	Name	Attributes
M	C507		DATE/TIME/PERIOD	M
M		2005	Date/time/period qualifier	M an..3
		4	Order date/time 発注日	
R		2380	Date/time/period 発注日付	C an..35
R		2379	Date/time/period format qualifier	C an..3
		102	CCYYMMDD 年月日	
		610	CCYYMM 年月	

Segment: **Segment Group 4** **R (1/20000)**

Position: 0130

Usage: Conditional

Purpose:

Comments: 部品関連情報を与えるセグメント・グループ。

Notes:

Segments and Segment Groups

Usage	Segment	Name	Attributes
M	LIN	Line item	M 1
O	PIA	Additional product id	C 25
O	IMD	Item description	C 10
O	Segment Group 5		C 99
R	Segment Group 6		C 99

Segment: **LIN** Line item M (1/1)
Position: 0140
Group: Segment Group 4
Level: 3
Usage: Mandatory
Purpose: To identify a line item and configuration.
Comments: 部品の識別番号(部品番号)を示す。
Examples: LIN+++B12345:IN'

Data Elements

Usage	D-Elm	C-Elm	Name	Attributes
X	1082		LINE ITEM NUMBER	C an..6
X	1229		ACTION REQUEST/NOTIFICATION, CODED	C an..3
R	C212		ITEM NUMBER IDENTIFICATION	C
R		7140	Item number 部品番号	C an..35
R		7143	Item number type, coded IN Buyer's Item number	C an..3
X		1131	Code list qualifier	C an..3
X		3055	Code list responsible agency, coded	C an..3
X	C829		SUB-LINE INFORMATION	C
X		5495	Sub-line indicator, coded	C an..3
X		1082	Line item number	C an..6
X	1222		CONFIGURATION LEVEL	C n..2
X	7083		CONFIGURATION, CODED	C an..3

Segment: **PIA** Additional product id O (1/25)
Position: 0150
Group: Segment Group 4
Level: 3
Usage: Conditional
Purpose: To specify additional or substitutional item identification codes.
Comments: 部品の追加情報を示す。
Examples: PIA+1+BLACK:CL'

Data Elements

Usage	D-Elm	C-Elm	Name	Attributes
M	4347		PRODUCT ID. FUNCTION QUALIFIER 1 Additional identification	M an..3
M	C212		ITEM NUMBER IDENTIFICATION	M
R		7140	Item number 追加情報	C an..35
R		7143	Item number type, coded CL Color number 部品色 EC Engineering change level 設計変更情報	C an..3
X		1131	Code list qualifier	C an..3
X		3055	Code list responsible agency, coded	C an..3
X	C212		ITEM NUMBER IDENTIFICATION	C
X		7140	Item number	C an..35
X		7143	Item number type, coded	C an..3
X		1131	Code list qualifier	C an..3
X		3055	Code list responsible agency, coded	C an..3
X	C212		ITEM NUMBER IDENTIFICATION	C
X		7140	Item number	C an..35
X		7143	Item number type, coded	C an..3
X		1131	Code list qualifier	C an..3
X		3055	Code list responsible agency, coded	C an..3
X	C212		ITEM NUMBER IDENTIFICATION	C
X		7140	Item number	C an..35
X		7143	Item number type, coded	C an..3
X		1131	Code list qualifier	C an..3
X		3055	Code list responsible agency, coded	C an..3
X	C212		ITEM NUMBER IDENTIFICATION	C
X		7140	Item number	C an..35
X		7143	Item number type, coded	C an..3
X		1131	Code list qualifier	C an..3
X		3055	Code list responsible agency, coded	C an..3

Segment: **IMD** Item description O (1/10)
Position: 0160
Group: Segment Group 4
Level: 3
Usage: Conditional
Purpose: To describe an item in either an industry or free format.
Comments: 部品に関する情報を入れる。最大10回の繰返しを使用して、下記項目やJAMAコードブック定義項目の設定を行なう。尚、項目の設定方法及びJAMAコードブック定義項目については「JAMA・JAPIA取引情報標準書 別冊 JAMAコードブック」を参照。
Examples: IMD+S+E09::290+B01::92'

Data Elements

Usage	D-Elm	C-Elm	Name	Attributes
R	7077		ITEM DESCRIPTION TYPE, CODED	C an..3
		F	Free-form	
		S	Structured (from industry code list)	
R	C272		ITEM CHARACTERISTIC	C
R		7081	Item characteristic, coded	C an..3
		8.	Product 部品名称	
		116	Corrosion resistance 防錆区分	
		E09	JAMAコード 重要保安部品コード	
		E02	JAMAコード 重点管理部品	
		E03	JAMAコード 部品加工状態区分	
		E14	JAMAコード 部品識別	
		A03	JAMAコード 通常/緊急区分(部品単位)	
X		1131	Code list qualifier	C an..3
O		3055	Code list responsible agency, coded	C an..3
		290	JAMA	
O	C273		ITEM DESCRIPTION	C
O		7009	Item description identification	C an..17
			各区分の内訳コード	
X		1131	Code list qualifier	C an..3
O		3055	Code list responsible agency, coded	C an..3
		92	Assigned by buyer or buyer's agent	
		290	JAMA	
O		7008	Item description	C an..256
			各区分の説明または内容	
O		7008	Item description	C an..256
			各区分の説明または内容	

X	3453	Language, coded	C an..3
X	7383	SURFACE/LAYER INDICATOR, CODED	C an..3

Segment: **Segment Group 5** O (1/99)

Position: 0190

Usage: Conditional

Purpose:

Comments: 参照する管理番号を記述するセグメント・グループ。

Notes:

Segments and Segment Groups

Usage	Segment	Name	Attributes
M	RFF	Reference	M 1
X	DTM	Date/time/period	C 1

Segment: **RFF** Reference M (1/1)
Position: 0200
Group: Segment Group 5
Level: 4
Usage: Mandatory
Purpose: To specify a reference.
Comments: 注文番号、注文明細番号、納入指示番号、納入指示明細番号を示す。
Examples: RFF+PS:O123'

Data Elements

Usage	D-Elm	C-Elm	Name	Attributes
M	C506		REFERENCE	M
M		1153	Reference qualifier	M an..3
			PS Purchase oder number suffix 注文明細番号	
			ON Order number 注文番号	
			AAN Delivery schedule number 納入指示明細番号	
			AAI Delivery order number 納入指示番号	
R		1154	Reference number 具体的な管理番号	C an..35
O		1156	Line number 枝番号、追番等	C an..6
X		4000	Reference version number	C an..35
X		1060	Revision number	C an..6

Segment: Segment Group 6

R (1/99)

Position: 0220

Usage: Conditional

Purpose:

Comments: 納入場所、発注日、数量等を与えるセグメント・グループ。

Notes:

Segments and Segment Groups

Usage	Segment	Name	Attributes
M	LOC	Place/location identification	M 1
R	DTM	Date/time/period	C 5
R	QTY	Quantity	C 1

Segment: **LOC** Place/location identification M (1/1)
Position: 0230
Group: Segment Group 6
Level: 4
Usage: Mandatory
Purpose: To identify a place or a location and/or related locations.
Comments: 納入場所、倉庫、供給ライン、供給工程を示す。
Examples: LOC+11+N123::92'

Data Elements

Usage	D-Elm	C-Elm	Name	Attributes
M	3227		PLACE/LOCATION QUALIFIER	M an..3
		7	Place of delivery 供給ライン	
		11	Place/port of discharge 納入場所	
		18	Warehouse 倉庫	
		54	Manufacturing department 供給工程	
R	C517		LOCATION IDENTIFICATION	C
R		3225	Place/location identification それぞれの場所を示すコード	C an..25
X		1131	Code list qualifier	C an..3
R		3055	Code list responsible agency, coded	C an..3
		92	Assigned by buyer or buyer's agent	
O		3224	Place/location それぞれの場所の名称	C an..70
X	C519		RELATED LOCATION ONE IDENTIFICATION	C
X		3223	Related place/location one identification	C an..25
X		1131	Code list qualifier	C an..3
X		3055	Code list responsible agency, coded	C an..3
X		3222	Related place/location one	C an..70
X	C553		RELATED LOCATION TWO IDENTIFICATION	C
X		3233	Related place/location two identification	C an..25
X		1131	Code list qualifier	C an..3
X		3055	Code list responsible agency, coded	C an..3
X		3232	Related place/location two	C an..70
X	5479		RELATION, CODED	C an..3

Segment: **DTM** Date/time/period R (1/5)
Position: 0240
Group: Segment Group 6
Level: 4
Usage: Conditional
Purpose: To specify date, and/or time, or period.
Comments: 発注日、納入指示日/時刻を示す。
Examples: DTM+4:20021201:102'

Data Elements

Usage	D-Elm	C-Elm	Name	Attributes
M	C507		DATE/TIME/PERIOD	M
M		2005	Date/time/period qualifier	M an..3
		4	Order date/time 発注日	
		2	Derivery date/time,requested 納入指示日/時刻	
R		2380	Date/time/period 日付/時間	C an..35
R		2379	Date/time/period format qualifier	C an..3
		7	CCYYMMW 年月週	
		8	CCYYMMDDS 年月日シフト	
		9	CCYYMMDDPP 年月日時間帯(パターン)又は、年月日便	
		102	CCYYMMDD 年月日	
		203	CCYYMMDDHHMM 年月日時分	
		610	CCYYMM 年月	
		614	CCYYMMA 年月旬	
		616	CCYYWW 年週(1月1週: WW = 01)	

Segment: **QTY** Quantity R (1/1)
Position: 0250
Group: Segment Group 6
Level: 4
Usage: Conditional
Purpose: To specify a pertinent quantity.
Comments: 注文数、納入指示数、バックオーダー数、未納数量を示す。
Examples: QTY+113:500'

Data Elements

Usage	D-Elm	C-Elm	Name	Attributes
M	C186		QUANTITY DETAILS	M
M		6063	Quantity qualifier	M an..3
		21	Ordered quantity 納入指示数	
		113	Quantity to be delivered 注文数	
		83	Backorder quantity バックオーダー数	
		119	Short shipped 未納数量	
M		6060	Quantity 数量	M n..15
O		6411	Measure unit qualifier	C an..3
		GRM	Gram グラム	
		KGM	Kilogram キログラム	
		MMT	Millimetre ミリメートル	
		MTR	Metre メートル	
		MLT	Millilitre ミリリットル	
		LTR	Litre リットル	
		MTK	Square metre 平方メートル	
		CMQ	Cubic centimetre 立方センチメートル	
		MTQ	Cubic metre 立方メートル	
		CS	Case 箱	
		SET	Set セット	
		C62	Piece 個(枚、本等含む)	
		K6	Kilolitre	

キロリットル

Segment: **UNT** Message trailer M (1/1)
Position: 0260
Group:
Level: 0
Usage: Mandatory
Purpose: To end and check the completeness of a message.
Comments: メッセージ・トレーラー
Examples: UNT+40+AAAA01'

Data Elements

Usage	D-Elm	C-Elm	Name	Attributes
M	0074		NUMBER OF SEGMENTS IN THE MESSAGE UNH - UNT間のセグメント数 (UNH、UNTも含む)	M n..6
M	0062		MESSAGE REFERENCE NUMBER UNH.e0062と同じもの	M an..14

5. 記述例

以下に基本的な OSTENQ メッセージ記述例を示す。

(表 5-1)

セグメント	解説
UNH+AAAA01+OSTENQ:D:99A:UN:J AMA01'	AAAA01 - ユニーク番号 99A - リリース番号
BGM+347:::6311111000+JAMAEIE040 -ABC-GUIDE:VER1.0:REL0.1+9'	347 - 納入進捗確認を示すコード 6311111000 - 納入計画確認情報 9 - オリジナルを示すコード
DTM+137:20021210:102'	137 - 発行日/時刻を示すコード 20021210 - 発行日 102 - CCYYMMDD 形式を示すコード
FTX+MKS+++SHORI01'	MKS - 処理番号を示すコード SHORI01 - 処理番号
NAD+BY+K001::92+ABC'	BY - 発注者を示すコード K001 - 会社企業コード 92 - 発注者によって決めた企業コードであることを示すコード ABC - 会社企業名
CTA+DL+TAN01'	DL - 手配担当 TAN01 - 部署か担当者のコード
COM+12345678:TE'	12345678 - 電話番号 TE - 電話番号を示すコード
NAD+SE+K002::92+DEF'	SE - 受注者を示すコード K002 - 会社企業コード 92 - 発注者によって決めた企業コードであることを示すコード DEF - 会社企業名
DOC+105+ORDER-NO'	105 - 注文番号を示すコード ORDER-NO - 注文番号
DTM+4:20021201:102'	4 - 発注日を示すコード 20021201 - 発注日 102 - CCYYMMDD 形式を示すコード
LIN+++B12345:IN'	B12345 - 部品番号 IN - 発注者が決めた番号であることを示すコード
PIA+1+BLACK:CL'	1 - 追加情報を示すコード BLACK - 部品色 CL - 部品色を示すコード
IMD+S+E09::290+B01::92'	E09 - 重要保安部品コード B01 - 内訳コード
RFF+PS:O123'	PS - 注文明細番号を示すコード O123 - 注文明細番号
LOC+11+N123::92'	11 - 納入場所を示すコード N123 - 納入場所

DTM+2:20021201:102'	2 - 納入指示日/時刻を示すコード 20021201 - 納入指示日/時刻 102 - CCYYMMDD 形式を示すコード
QTY+113:500'	113 - 注文数を示すコード 500 - 注文数
UNT+18+AAAA01'	18 - UNH ~ UNT 間(両端含)のセグメント数 AAAA01 - ユニーク番号(UNHと同じ)

6. 交換用サービス・セグメント

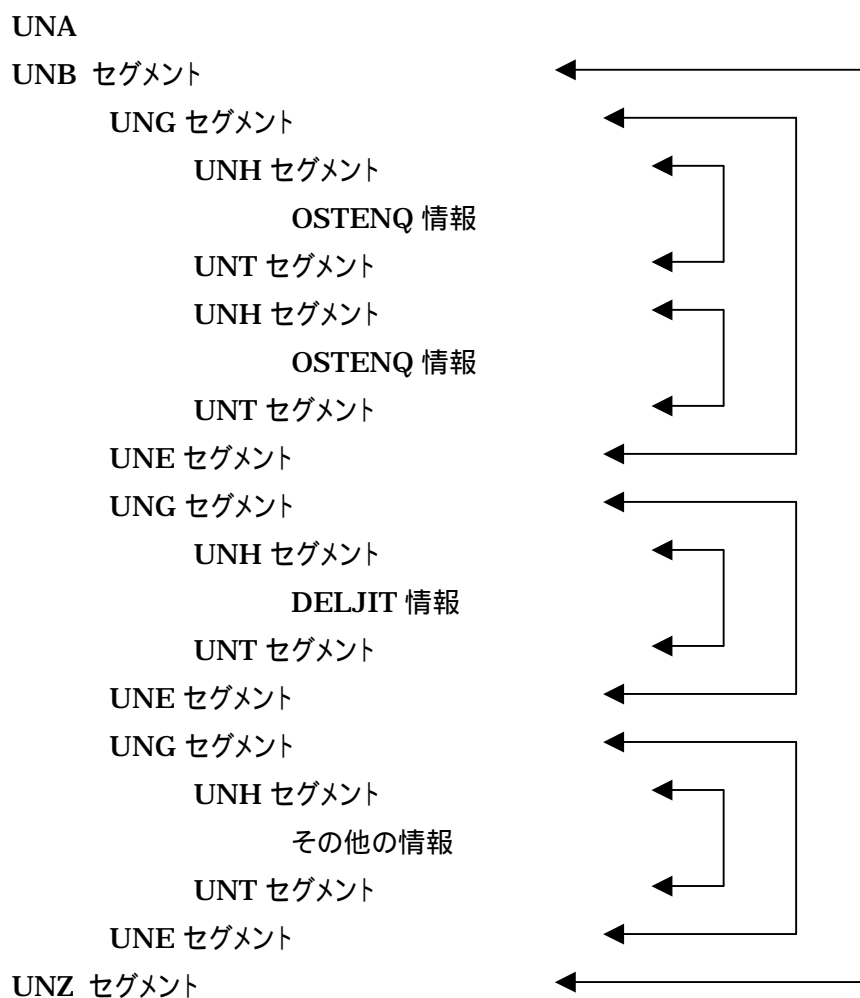
EDIFACT によるメッセージの交換は、いくつかのメッセージ(OSTENQ、DELJIT,...)を、メッセージ交換サービス・セグメントで束ねることにより、行われる。

サービス・セグメントは UNB-UNZ、UNG-UNE があるが、通常は、UNB-UNZ のみを使ってメッセージ交換が行われる。その包含関係を、図6に示す。

UNA はメッセージ・コントロール文字を規定するサービス・string・アドバイスであり、デフォルトで決められている文字を変更する場合に、すべてのメッセージに先立って指定する。ただし、JAMA・JAPIA では UNA の使用は推奨しない。

メッセージ交換コントロールの包含関係

(図 6-1)



6.1 サービス・セグメント概要

- UNB-UNZ** : メッセージ交換用セグメント(ヘッダー、トレーラ)
このサービス・セグメントは、郵便の封筒にあたるセグメントであり、メッセージ交換の際には、必ず使用しなければならない。
このセグメントには、ユニークに識別するための番号と、発信元(発注者)および受信先(受注者)を示すコードが記述される。
- UNG-UNE** : 機能グループ同封用セグメント(ヘッダー、トレーラ)
同一のメッセージ種を束ねるためのサービス・セグメント。UNG と UNE の間には、複数の同じメッセージ種が入れられる。使用は任意である。

6.2 UNA

- UNA** : メッセージ・コントロール文字を規定するサービス・ストリング・アドバイスセグメント内の区切り等を示す記号を定義する。
デフォルトとして、以下のように決められている。

UNA: + . ? _ ' ,

- 第 1 文字(:) コンポーネント・データ・エレメントの区切りを示す。
- 第 2 文字(+) データ・エレメントの区切りを示す。
- 第 3 文字(.) 小数点を示す。
- 第 4 文字(?) UNA で決められた記号を別の意味で使用するときに使う。
- 第 5 文字(スペース) 将来に備えての空き場所。
- 第 6 文字(') セグメントの終了を示す。

なお、UNA を使用する場合は、6 文字すべてを定義しなければならない。

以上

E D I F A C T 標準化検討委員

社団法人 日本自動車工業会

マテリアル担当委員

塩沢敬和	国際標準分科会	分科会長(トヨタ)
今田毅	国際標準分科会	委員(本田)
内山兼光	国際標準分科会	委員(三菱自工)
渡邊真己	国際標準分科会	委員(スズキ)
大亀衛	国際標準分科会	委員(川崎重工)
西沢和隆	国際標準分科会	委員(ダイハツ)

I N V O I C 担当委員

鈴木隆弘	国際標準分科会	委員(ヤマハ)
宮沢泰彦	国際標準分科会	委員(いすゞ)
蓮沼貞子	国際標準分科会	委員(日産ディーゼル)
小田孝之	国際標準分科会	委員(日野)
高田博	国際標準分科会	委員(富士重工)

補修品用品担当委員

辻 昇	国際標準分科会	委員(三菱自工)
服部克典	国際標準分科会	委員(トヨタ)
杉浦 均	国際標準分科会	委員(トヨタ)
蘆澤智巳	国際標準分科会	委員(日産)
長浜智次	国際標準分科会	委員(本田)
村中光治	国際標準分科会	委員(マツダ)

グローバルガイドライン担当委員

渋谷宏明	国際標準分科会	委員(マツダ)
藤原春雄	国際標準分科会	委員(日産)
河田美智男	国際標準分科会	委員(マツダ)

社団法人 日本自動車部品工業会

マテリアル担当委員

岩富祥之	E D I 検討会	委員(カルソニックカンセイ)
齋藤秀司	E D I 検討会	委員(日本発条)
望月信彦	E D I 検討会	委員(ユニプレス)

I N V O I C 担当委員

中田一茂	E D I 検討会	委員(アイシン精機)
黒澤幹雄	E D I 検討会	委員(日立ユニシアオートモティブ)
田村敬一	E D I 検討会	委員(ミツバ)

連絡先:(社)日本自動車工業会 交通統括部電子情報グループ

〒100-0004 東京都千代田区大手町1の6の1 大手町ビル
TEL : 03-5219-6663 FAX : 03-3287-2073

Copyright:(社)日本自動車工業会

